



大地の恵みと伝統・文化にはぐまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち

みなみ風



発行/新潟市南区役所
編集/南区役所地域総務課
〒950-1292 南区白根1235番地
電話 025(373)1000(代表)
FAX 025(373)2385

南区ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/minami/> Eメール chiikisomu.s@city.niigata.lg.jp (南区役所地域総務課)

南区の人口(令和3年6月末現在、カッコ内は前月比)：43,835人(-40) 男：21,317人(-23) 女：22,518人(-17) 世帯数 16,447世帯(+19) (住民基本台帳による)



白根大凧合戦

感染対策を徹底して開催!

昨年中止になった白根大凧合戦ですが、規模を縮小し、コロナ禍での新たな取り組みと感染対策を徹底して開催しました。

今年は6月2日(水)～4日(金)の平日での短縮開催となりましたが、4日は雨による天候不良のため中止。初日、二日目も良い北風(しもかぜ)に恵まれず、1回も大凧の合戦はできませんでしたが、24畳の大凧が空に舞う姿は勇壮でした。各凧組の皆さんは300年間継承してきた伝統ある大凧合戦を「未来につなげたい!」という強い気持ちを胸に力強く走りました。

【新たな取り組み】

- ・YouTubeでのライブ配信
- ・オンラインツアー

【対策】

- ・検温、消毒、マウスシールドやマスク着用、大声を控える
- ・観戦は県内在住者のみとし、人数を制限 など

白根凧合戦協会 会長
種村 幸夫さん



今年はコロナ禍の状況で、役員・理事たちと何度も話し合い開催を決めました。何はともあれ開催することができて良かったです。細心の注意と対策を取って当日を迎え、中ノ口川堤防を若者が一生懸命走る姿を見たときは例年とは違う感動を覚えました。勢いのある若者たちを見て、地域の人たちも元気をもらったと思います。これからも伝統を絶やすことなく開催し、皆さんを元気にしたいです。



復活大凧

今はなくなってしまった凧組の大凧を復活させ、コロナ退散を祈願しました。



疫病退散を願って



医療従事者へ感謝



引き手同士も距離を保って

苦難を乗り越えて継承されてきた貴重な文化

白根大凧合戦は1737年に始まったといわれ、約300年の歴史を誇ります。昭和19～21年の3年間は太平洋戦争のために中止となりましたが、昭和22年の大凧合戦について白根市史に記載があります。

「一組が五枚か六枚の大タコを大切にあげる割合静かな凧合戦だったが、白根郷の人々は、心ゆくまで楽しんだ。(中略)わずか三年間の休止だったが、ブランクは大きく響いたようで、技術的には後退していたといわれる。それで戦前のレベルに戻るまでに五年くらいの歳月を要したという。」

しかし、凧合戦の復活は敗戦で打ちひしがれていた白根郷の人々の心をどれほど勇気づけたことだろうか(『白根中学創立十周年記念誌』)。



高松宮・同妃殿下



線路を超えての引き合い

白根大凧合戦結果

- 巻凧 優勝…………… 吉運堂
- // 準優勝…………… 岩見会
- 巻凧 技能一位… 七生会・さんじ会
- // 三位…………… 吉運堂・岩見会

※大凧は合戦が行われなかったため、各賞「該当なし」でした

巻凧優勝者の声 吉運堂 角田 博さん

3日間のうち合戦ができたのは初日だけだったので、優勝したのは運が良かったからだと思いますが名誉なことです。何より2年ぶりに合戦ができたことが楽しかったですし、揚げ手の皆さんの嬉しそうな顔が見れたことが良かったです。今後もルールを守り、白根大凧合戦という伝統を未来につなげていきたいです。





児童館・児童センター 7月のイベント

白根南児童館 ☎201-6021

●ぬりえコンテスト
 応募期間 7月22日(木・祝)～8月9日(月・振休)
 掲示・投票 8月16日(月)～22日(日)
 発表 8月24日(火)から
 同館で配布するぬりえを館内で完成させたものを掲示。投票により賞状と景品を贈呈。参加賞あり
 同館幼児～高校生 直接会場へ



味方児童館 ☎201-8346

●ぬりえコンテスト
 応募期間 7月22日(木・祝)～8月8日(日)
 同館で配布するテーマに沿ったぬりえを1人1枚応募。それぞれの部門ごとに投票で1～3位まで決定
 小学生～高校生 直接会場へ

白根北児童館 ☎379-1260

●夏休み工作
 7月30日(金)午前10時～11時
 スライム作り
 マスク、ハンカチ、水筒
 小学生15人
 同館(先着順)



本に親しみ 読書の時間を楽しもう

白根図書館 ☎372-5510

●読書会
 7月18日(日)午後2時から
 白根学習館
 テーマ「黒猫」 エドガー・アラン・ポー/著 当日直接会場へ
 ●赤ちゃんタイム
 毎週水・土曜 ※第1水曜は除く
 午前11時～午後2時半
 白根図書館
 ●おはなしのじかん
 毎週土曜 午後2時から 同館

月潟図書館 ☎375-3001

●えほんのへや(絵本の読み語り)
 毎週土曜 午前10時半～11時
 同館
 ●赤ちゃんタイム
 毎週木曜 午前10時～正午
 同館

夏は涼しく
静かな図書館へ



初心者のための陶芸講座 本格的な窯で陶芸に挑戦

7月28日(水)～10月8日(金) 午後7時～9時(全6回) 同館 白根学習館
 18歳以上 16人(応募多数の場合は抽選)
 4,200円程度(材料費・6回分)
 講師 京都市認定伝統工芸師 陶芸家 石田一平さん

受講日	内容
第1回 7月28日(水)	開校式 絵付け体験
第2回 8月 4日(水)	たたら作品作り
第3回 8月25日(水)	
第4回 9月 1日(水)	自由作品作り
第5回 9月 8日(水)	
第6回 10月8日(金)	作品完成 閉校式



7月15日(木)までに白根地区公民館 ☎372-5533
 電話、メール(必要事項を記入・右二次元コード)
 必要事項 件名「初心者陶芸申込」①氏名 ②住所 ③連絡の取れる電話番号 ④年齢 ※受付完了メールを返信します。3日たっても返信がない場合は問い合わせください



公共交通情報コーナー

区バス北部ルート
第1便運休のお知らせ

区バス北部ルート第1便(三ヶ字(北)～南区役所)は白根小学校の夏季休業期間に合わせ、7月26日(月)～8月27日(金)は運休します。
 地域総務課 ☎372-6605



運休になります

こんにちは!高齢者の総合相談窓口

地域包括支援センターです 今月のお知らせ

仕事と介護の両立～介護離職しないためには

介護のため離職し、なかなか再就職できないという話を多く聞きます。職場の人に「介護をしている」ことを伝え、理解を求めましょう。また、介護に専念し、他の人と交流できず「介護うつ」になる人もいます。介護は一人で抱え込まないことが大切です。介護サービスを利用することも負担の軽減につながります。困ったときは地域包括支援センターに相談してください。

認知症カフェ～より道カフェかけ橋～

「認知症の人が活動し、楽しめる場所」「介護をしている家族の悩みを語り合える場所」です。どなたでも参加できます。
 7月24日(土) 午後1時半～3時(時間内出入り自由)
 白根健康福祉センター
 ハーモニカ演奏、認知症予防の体操、茶話会など 300円(茶葉代)
 ※認知症についての知識や制度の情報提供の場です。認知症や介護の相談もできます

感染症予防対策を徹底して開催中!

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、さまざまな相談に応じています。相談は無料で、秘密は守られます。

地域包括支援センターしろね南 (対象:白根第一・白南中学校区) ☎373-6770
 地域包括支援センターしろね北 (対象:白根北・臼井中学校区) ☎362-1750
 地域包括支援センターあじかた (対象:月潟・味方中学校区) ☎372-5121



水辺の安全教室 着衣泳プログラム

水の事故から身を守る方法を楽しく学びましょう。終了後には「サップボード」体験なども行います。

8月2日(月)午前10時～11時半
 味方B&G海洋センタープール
 水着、スイミングキャップ、ゴーグル、長そで・長ズボン、靴またはサンダル
 小学生と保護者 先着15組
 大人200円 小・中学生・65歳以上100円(入場料)
 味方体育館 ☎378-4528



雨水貯留タンク助成制度 浸水被害を防止

雨水貯留タンクは、雨水を一時的にため、浸水被害を防止する効果があります。たまった水は家庭菜園や花の水やりなどに使うことができます。助成制度を利用し、貯留タンクを設置しませんか。

助成を受けるには下水道認可区域内であること、容量100ℓ以上であることなど条件があります。事前に相談してください。

西部地域下水道事務所 ☎370-6372



雨水貯留タンク

～企業からの寄付を募集します!～

南区社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、食費など家計への負担が増加していることから、ひとり親世帯や生活困窮世帯に食材などの詰め合わせを配布しています。

助け合いの輪を広げるため、企業の皆さまから食品や日用品などの寄付をお願いします。



南区社会福祉協議会 ☎373-3223

《広告欄》



前田 推し maeda oshi!
みなみーて地域応援隊の活動を紹介

世界に発信!白根大凧合戦オンラインツアー

「白根大凧合戦を大勢の人に知ってほしい」そんな想いを胸に、新潟観光コンベンション協会の協力のもと、海外の旅行会社に向けて「凧合戦オンラインツアー」を行いました♪

リハーサル中



どんなツアー?

YouTubeのLive配信機能を使い、海外の旅行会社に向けて、市の観光情報と凧合戦会場の様子を配信。市の見どころやアクセスを説明した後、会場と中継をつなぎました。配信場所は新潟駅南口にある「SPACE LAB#SOLUバーチャルスタジオ」を拠点として凧合戦会場からは20分ほどレポートしました。



スタジオの様子

中継時に工夫したこと

私は、凧合戦会場レポート時の台本作成と、出演をし、凧合戦の魅力を伝えるべく、地域の皆さんへのインタビューや大凧を揚げている様子などを中継し、会場の臨場感が伝わるよう工夫しました。また、旅行会社の皆さんがイメージしやすいように、観覧席の説明や席からの眺望もレポートしました。



レポート中

オンラインツアーを終えて...

海外の旅行会社の皆さんから「ぜひ来年ツアーに組み込みたい」という声もありました。また、一緒にプロジェクトを行ったスタッフや外国人留学生にも、凧合戦の魅力を知ってもらうことができました♪



中継スタッフ集合

凧合戦は世界に誇れる伝統行事! 来年は外国人が見学にくるかも...? これからも南区をいろいろな切り口で発信していきます♪

英語で凧を紹介!



南区トレジャーハンティングは、住民の皆さんが南区役所だよりの記者となって地域の自慢のお宝を紹介するコーナーです。

大通の縁の下の力持ち

大通地区の地域の自慢は、大通地区を長年支えている森山千里さんです。

森山さんは、大通小学校の子ども凧作りや地域のお祭、ボランティア活動など多くの事に携わっています。小学校のPTA活動で副会長、会長と歴任され、地域の皆さんと交流したことが、地域活動を続けるきっかけになったそうです。これまでの活動では「大通地区運動会」や「夏祭」が印象に残っている、と話されていました。優しく皆さんに愛されている森山さんは、お願いされたら断ることができない人柄です。



子ども凧作りをする森山さん



大通地区地域通信員 杉原 圭一さん

次々と住宅が増えているこの地区で、昔から住んでいる人と新しく住み始めた人、みんながまとまって「1つの大通地区」をつくってほしいと願っています。

まちの話題

ホタル誕生!

曾我・平澤記念館の中堀で、4月に放流したホタルの幼虫がふ化しました。

辺りが暗くなると、10匹程のホタルがぼんやりと緑色に光りながら飛んだり、草むらで一定のリズムで点灯したり、中堀から離れて庭内を飛ぶホタルもいました。真暗な夜の記念館を舞台に幻想的な演出をしていました。来年は、もっと多くのホタルが育ってくれることを願っています。



お知らせ

南区役所 ☎373-1000(代)
味方・月湯出張所へもつながります

区役所関係の問い合わせ先は、各係の直通番号です。時間外および閉庁時は代表電話にご連絡ください。

白根地区公民館 ☎372-5533

子育てひろば モモ

回①7月13日②27日(火)午前10時~11時半 場白根学習館 因①自由あそび&ちよつとしゃべり場②「保活」ことはじめ 因未就園児とその保護者 各日先着8組 場①当日直接会場へ②7月20日(火)まで電話で白根地区公民館

シロネシネマ喜楽座

回7月20日(火)午後1時半から 場白根学習館 因「荷車の歌」の上映 因先着60人 場7月19日(月)までに白根地区公民館 電話または窓口

月湯地区公民館 ☎375-1050

月寿教室

回7月15日(木)午前10時~11時半 場同館 因「スマホ講座 応用編II」 因先着15人 場同館 電話または窓口

つきがた映画むら

回7月27日(火)午前10時~11時20分 場同館 因「晴れ舞台はブロードウェイで!」の上映 因先着20人 場同館 電話または窓口

生活

所有地の管理を適切に

空き地や休耕地などに雑草が生い茂り、放置していると苦情が寄せられています。害虫の発生、交通の妨げ、景観悪化などの原因になります。

土地所有者(管理者)は良好な衛生環境を保つために、年2回程度の草刈りを行うなど、適切な管理をお願いします。

場区民生活課 ☎372-6145

市民の情報掲示板

掲載を希望する場合は、9月5日号は8月6日(金)まで、9月19日号は8月25日(水)までに、掲載依頼票を提出してください(FAX可)。依頼票は南区役所ホームページ(本紙表紙参照)でダウンロードすることができます。*掲載は原則1回のみ

無料カウンセリング開催

回7月25日(日)午前9時~正午 場クロスパルにいがた 因夫婦、家族、仕事、転職、人間関係などの悩みに、心理カウンセラーが応じます 因先着10人

場7月24日(土)までに県カウンセリング協会 傾聴の会 ☎090-3210-0051

親子おかね教室(オンライン開催)

日本銀行の仕事の紹介をはじめ、おこづかいに関する講話など、親子でお金について学びませんか。

回8月17日(火)午後1時半~3時 因小学5・6年生とその保護者30組(抽選)

場8月4日(水)までメールで新潟県金融広報委員会(アドレスなどは右二次元コードから) 場同会 ☎223-8414



くらし



熱中症に注意してください!

◆熱中症発生場所の第1位は「室内」です!

- 湿度が高い日 ●風が弱い日 ●急に暑くなった日

室内でも注意が必要です

◆気温などの環境条件や「体調」「暑さに対する慣れ」などが影響します

特に注意が必要な人は

- 子ども、高齢者 ●屋外で働く人 ●スポーツをする人 ●キッチンで火を使う人

※子どもは体温調節機能が未発達で、高齢者は温度変化に対する体の調節が鈍くなっています

◆予防対策

- スポーツドリンクなど「ミネラルが入った水分補給」と「適度な休憩」を心掛けましょう
- 室温は28℃以下を目安に、エアコンなどを使用しましょう

◆熱中症の症状

- 吐き気、めまい、力が入らない
- 体が熱く、汗は出ず皮膚が赤く乾く
- けいれん、意識の異常

◆熱中症の応急手当

1. 涼しい場所に移動し、衣服を緩める。安静に寝かせる
2. エアコンを使用する。霧吹きで皮膚に水をかけ扇風機、うちわなどで体を冷やす
3. 両側の首筋や脇の下、太ももの付け根などを氷枕や保冷剤で冷やす
4. 水分が飲めるようであればスポーツドリンク、経口補水液などを少しずつ飲ませる

※意識の異常(自力で水分が飲めない)、けいれん、体が熱い、歩けないなどの症状がある場合はためらわず「救急車」を呼んでください

場南消防署地域防災課 ☎372-0119

